

新年おめでとございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月の大雨による災害により、私たちの日常生活は一変しました。市内各地で甚大な被害を受けましたが、未曾有の災害にも関わらず、一人の人命を失うことなく、速やかに避難することができましたのは、区長や消防団、防災士の迅速かつ的確なご対応と市民の皆さまが日頃から高い防災意識を持ち、行動した結果であります。

被災直後よりボランティアの方々をはじめ多くの方からお力添えを賜り、建設事業者の皆さまや関係機関の皆さまには昼夜を問わず労を尽くしていただきました。市民の皆さまはもとより全国から、心温まるお言葉やご支援を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

被災された方々の日常生活を一刻も早く取り戻すため、復興に全力を尽くしてまいります。

一方で、大変喜ばしい話題もありました。北京2022冬季オリンピックピックスノーボード男子ハーフパイプで平野歩選手が念願の金メダル

を獲得しました。決勝では、平野選手だけにしかない超特技「トリプルコーク1440」を成功させ、完璧なルーティンで見事優勝し、表彰台の中央に立つその姿に大変感動いたしました。弟の海祝選手は、7メートルを超える高さのあるジャンプを披露し9位となり、二人の快挙に日本中が歓喜に包まれました。

さらに6月には、これまで延期となっていました令和改元記念のイベントとして小和田恒氏の特別講演会と平井季枝氏のピアノ・ソプラノコンサートを開催いたしました。小和田先生より、外務事務次官、国連大使を歴任され、国際司法裁判所所長を務められた当時のお話やご自身のルーツなどをご講演いただいたのち、平井先生のピアノ・ソプラノコンサートが行われました。特別出演としてお父さまであります平井文二郎氏、弟さまの平井裕也氏とのピアノや歌を交えたコンサートに、たくさんの方々と共に楽しいひとときを過ごすことができました。

他方、本市が誇るブランド米「岩船産コシヒカリ」は、日本穀物検定協会が3月に発表した2021年産「米の食味ランキング」において、

謹賀新年

年頭2023年のごあいさつ



村上市長

高橋邦芳

最上級となる「特A」の評価を受けました。温暖化による気候変動などが米の育成環境に及ぼす影響は大きく、品質管理の難しさが問われる中、2年ぶりとなる「特A」の評価は大変嬉しい話題でありました。

そのような中、本市の魅力を広くアピールしていただくスペシャリアンバサダーとして新たに3人の方を任命いたしました。東京2020パラリンピック男子マラソン銅メダリ

ストの永田務選手、元アルビレックス新潟所属で、現在はベルギーで活躍中の本間至恩選手、演歌歌手の越川ゆう子さんを任命し、本市の魅力を広く情報発信していただいております。

そして今年度は「あふれる笑顔のまち村上」をキャッチフレーズに第3次総合計画がスタートいたしました。人口減少という大きな課題に対処しながら、社会変化の潮流や新しい力を活力として取り入れることで、市民の幸せや本市の更なる発展へとつなげてまいります。変革の時代にあっても、「笑顔」は幸せの象徴であると考えており、誰もが幸せを実感できるまちづくりを目指してまいります。

長引くコロナ禍や物価の高騰など市民生活を取り巻く状況は厳しさを増しております。そうした中にもあっても、市民一人一人が自信を持って、輝かしい未来に向かって進むことができる、そつした誇りある故郷を創ることが行政の責務であります。本市の持つ豊かな資源や財産を磨き上げ、持続可能なまちづくりを進めると共に、災害からの復旧復興を確実に成し遂げ、安心安全で活力のある「あふれる笑顔のまち村上」の実現に向け、力強く歩みを進めてまいります。

雪化粧の臥牛山